

台湾で東北観光PRイベント「日本東北遊楽日2016 だいすき とうほく」を開催しました

日本政府観光局 (JNTO) は日本東北六県感謝祭実行委員会 (東北観光推進機構・日本観光振興協会東北支部・東北6県・東北運輸局) と共催で東北観光PRイベント「日本東北遊楽日2016 だいすき とうほく」を台湾・台北市で開催しました。12月9日(金)から11日(日)までの3日間の開催期間における来場者数は11万5千人に達しました。

会場となった「華山1914文化创意产业园区」展示場では、東北の地方自治体、企業、在台的航空会社、旅行会社がブース出展し、東北地方の祭関係の展示や、名産品の試飲試食、旅行商品の販売、ステージ上での伝統芸能やトークショー等を行いました。また、会場の外には、日本から持ち込んだ降雪機を使って作った「かまくら」を設置し、多くの方々に記念撮影を楽しんで頂きました。多数の来場者が詰めかけた模様は台湾のマスメディアによって報道され、東北の魅力を広くPRすることが出来ました。

JNTOは平成28年3月30日にとりまとめられた「明日の日本を支える観光ビジョン-世界が訪れたくなる日本へ-」において示された「東北の観光復興」を強力に推進するため、今後も東北地方への誘客キャンペーンを集中的に実施して参ります。



開幕式ステージ上での主催者、来賓記念撮影



来場者が書いた東北地方へのメッセージ